

知の礎

いしずえ



旧図書館閲覧室 (1925年竣工・2号館)



南総里見八犬伝 (中央は滝沢馬琴白筆稿本)

～図書館コレクションを築く～

図書館にとって蔵書が大きな意味を持つことは、誰もが認めることでしょう。また、蔵書の内容がその図書館の特徴や歴史をあらわすことも、洋の東西を問わず見られることではないでしょうか。

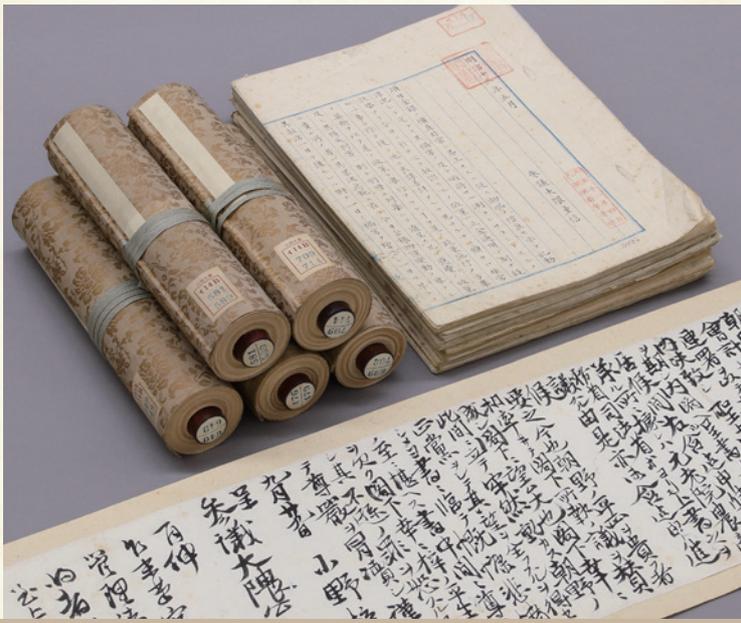
早稲田大学図書館は、1882 (明治15) 年に本学の前身である東京専門学校が開校した時に設置された図書室を起源とし、140年以上の歴史があります。その長い道のりの中で、膨大な数の資料を収集・整理・公開し、今日の図書館をかたち作ってきました。

「知」の「礎 (いしずえ)」ともいえる資料の数々が、どのようにして当館に集まったのか。本展では、館蔵資料の紹介を通して、早稲田大学図書館におけるコレクション構築の軌跡をたどります。

THE FOUNDATIONS OF KNOWLEDGE : Building the Library's Collection



コルヴェア文庫



大隈文書



市島春城 (早稲田大学図書館初代館長)



旧図書館外観 (1925年竣工・2号館)

会 期 / 2025年3月21日 (金) ~ 4月30日 (水)
会 場 / 早稲田大学総合学術情報センター2階展示室
開室時間 / 10:00 ~ 18:00 ※各日曜日および3/22 (土)、3/29 (土)、4/5 (土) の開室時間は10:30 ~ 16:30
主 催 / 早稲田大学図書館

入場無料



図書館入館資格のない方でもご覧いただけます。

最新の情報は図書館ウェブサイト (<https://www.waseda.jp/library/>) をご確認ください。